

## 1. 媒体作成条件

項 番	項 目	内 容		
1	作 成 単 位	ご契約番号単位に収録します		
2	作 成 対 象 サ ー ビ ス	フリーダイヤルスーパー割引、INSフリーダイヤルスーパー割引、 フリーダイヤルボリューム割引、INSフリーダイヤルボリューム割引等		
3	フ ォ ー マ ッ ト 形 式	3. 5インチFD(2 H D)		M O
		1. 25MB	1. 44MB	CD-R
4	標 準 最 大 出 力 レ コ ー ド 件 数 (圧縮希望時)	3, 000レコード (24, 000)		300,000レコード
				圧縮なし
5	使 用 コ ー ド	JISコード 漢字コード:シフトJIS		
6	レ コ ー ド 長	可変長(復帰、改行コードが付加されます)		
7	フ ェ イ ル 形 式	テキスト形式・項目名付CSV (1枚に収容しきれない場合は、同一ファイル名で複数枚作成します)		

注:「項目名付CSV形式」とは、レコードの先頭に項目名のみの項目名レコードを編集し、

その後ろにデータレコードを編集する形式です。

レコードの編集形式は以下のとおりとなっています。

- (1) 項目と項目の間をカンマ(,)で区切ります。
- (2) 1レコードの最終項目編集後、復帰改行(CRLF)を付加します。
- (3) 数値項目(件数・金額等)以外の場合は、そのデータをダブルクォート(")で囲みます。  
(例:.....,"ABCD",.....)
- (4) 数値項目の場合は、有効数字のみ編集します。  
※有効数字の編集に伴い、仕様書上の桁数と異なる場合があります。
- (5) 数値項目の場合で、該当データがない場合は半角のゼロを編集します。
- (6) 文字項目の場合で、該当データがない場合は半角スペースを編集します。  
(例:," ",半角スペースをダブルクォートで囲む。)
- (7) 標準最大出力件数は、記録媒体への収容方法により変動します。

### <圧縮について>

お客様提供データの圧縮希望時は、フリーソフトウェアの「高圧縮書庫管理プログラムLHA」を使用し、自己解凍形式(プログラム形式)で圧縮します。

圧縮したデータの解凍手順…①パソコンのハードディスクにデータを落とし込む。

②ファイルを実行する。

以上で圧縮したデータが自動的に解凍されます。

## 2. ファイル仕様

### (1) 作成するファイル

ファイル名称	ファイル名	レコード数
管理ファイル	H000000F1.csv	1
メンバ電番内訳ファイル・固定電話発信分	H000000F2.csv	割引グループ回線数分(可変)
メンバ電番内訳ファイル・移動体発信分	H000000F4.csv	割引グループ回線数分(可変)
メンバ電番内訳ファイル・PHS発信分	H000000F6.csv	割引グループ回線数分(可変)
グループ合計ファイル・固定電話発信分	H000000F3.csv	1
グループ合計ファイル・移動体発信分	H000000F5.csv	1
グループ合計ファイル・PHS発信分	H000000F7.csv	1
終了ファイル	H000000F9.csv	1

注1: ファイル名の構成

H    000000    XX    .    CSV  
\*1       \*2       \*3       \*4

\*1「H」: 電話番号別ご利用内訳書の表示

\*2 000000: 弊社が付与するお客さま識別コード(会社コード)(数字5桁)

\*3 XX: データ種類

\*4 CSV: ファイル拡張子

注2: 圧縮した場合のファイル名

H    000000    XX    .    exe  
\*1       \*2       \*3       \*4

\*1「H」: 電話番号別ご利用内訳書の表示

\*2 000000: 弊社が付与するお客さま識別コード(会社コード)(数字5桁)

\*3 XX: データ種類(作成通番(01~99))

\*4 exe: ファイル拡張子

解凍すると、上表のとおりファイルに解凍されます。

※圧縮ファイルが複数枚となった場合に、同じフォルダ内で解凍すると、メンバ電話内訳ファイルは、1枚目からN枚目全て同じファイル名で解凍されますので後から解凍したファイルで上書きされます。複数枚になった場合は、フォルダを変えて解凍して下さい。

### (2) 収容方法

#### ①1枚目

管理ファイル、グループ合計ファイル、終了ファイルを収容してから、メンバ電番内訳ファイルの収容件数が、最大出力件数(記録媒体のフォーマット形式で収容可能な最大件数)になるまで収容します。

#### ②2枚目以降

1枚目に収容しきれなかった場合、残りのメンバ電番内訳ファイルを2枚目以降の記録媒体に順次収容します。最大99枚まで収容可能です。

### 3. ファイル構成

ご契約の割引プラン（割引対象通話の組合せ）によりファイル構成が異なります。

（1）割引対象通話が、**固定電話発信＋携帯電話等発信＋PHS発信の場合**（モバイルプランご契約時）

管理 ファイル	電番内訳ファイル （固定電話発信分）			電番内訳ファイル （携帯電話等発信分）			電番内訳ファイル （PHS発信分）			グループ合計ファイル （固定電話発信分）	グループ合計ファイル （移動体発信分）	グループ合計ファイル （PHS発信分）	終了 ファイル
	メンバ 電番内訳レコード1 （1電番目）	～	メンバ 電番内訳レコード1 （最終電番）	メンバ 電番内訳レコード2 （1電番目）	～	メンバ 電番内訳レコード2 （最終電番）	メンバ 電番内訳レコード3 （1電番目）	～	メンバ 電番内訳レコード3 （最終電番）				
1	2		2	4		4	6		6	3	5	7	9

※下段の数字は、レコード識別を表します。

（2）割引対象通話が、**固定電話発信＋携帯電話等発信の場合**（モバイルプランご契約時）

管理 ファイル	電番内訳ファイル （固定電話発信分）			電番内訳ファイル （携帯電話等発信分）			グループ合計ファイル （固定電話発信分）	グループ合計ファイル （移動体発信分）	終了 ファイル
	メンバ 電番内訳レコード1 （1電番目）	～	メンバ 電番内訳レコード1 （最終電番）	メンバ 電番内訳レコード2 （1電番目）	～	メンバ 電番内訳レコード2 （最終電番）			
1	2		2	4		4	3	5	9

※下段の数字は、レコード識別を表します。

※PHS発信を割引しない割引プランの場合、PHS分のレコード（レコード識別“6”、“7”）は出力されません。

（3）割引対象通話が、**固定電話発信のみの場合**

管理 ファイル	電番内訳ファイル （固定電話発信分）			グループ合計ファイル （固定電話発信分）	終了 ファイル
	メンバ 電番内訳レコード1 （1電番目）	～	メンバ 電番内訳レコード1 （最終電番）		
1	2		2	3	9

※下段の数字は、レコード識別を表します。

※携帯電話等発信分及びPHS発信分のレコード（レコード識別“4”、“5”、“6”、“7”）は出力されません。

#### 4. レコード構成

##### (1) 管理レコード

ユーザレポート番号	レコード識別	媒体識別	ファイル作成日付	料金月群	媒体通番	通話プラン	通信プラン	予備	年月群	請求回数	詳細群
10	1	3	6	5	2	34	34	34	7	1	1

##### (2) メンバ電番内訳レコード

###### ① 固定電話発信分（電番内訳レコード1）

ユーザレポート番号	レコード識別	メンバ電話局番	メンバ電話番号	組織コード	部課別コード	フリーダイヤル番号	通話料利用期間初日	通話料利用期間末日	割引前通話料	割引対象外通話料	割引対象通話料	割引定額料	INS通話料	割引前通信料	割引対象外通信料
10	1	5	4	3	6	10	4	4	10	10	10	10	10	10	10

割引対象通信料	割引定額料	INS通信料	予備1	予備2	予備3	ボリューム割引定額料 (通話料)	ボリューム割引額 (通話料)	ボリューム割引定額料 (通言料)	ボリューム割引額 (通言料)	予備8	予備9	予備10	予備11	予備12	予備13
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	6	6	6

予備14	年月群
6	7

(2) メンバ電番内訳レコードの続き

② 携帯電話等発信分(電番内訳レコード2)

ユーザレポート番号	レコード識別	メンバ電話局番	メンバ電話番号	組織コード	部課別コード	フリーダイヤル番号	通話料利用期間初日	通話料利用期間末日	移動体割引前通話料	移動体割引対象外通話料	移動体割引対象通話料	移動体割引定額料	移動体通話料	移動体割引前通信料	移動体割引対象外通信料
10	1	5	4	3	6	10	4	4	10	10	10	10	10	10	10

移動体割引対象通話料	移動体割引定額料	移動体通信料	予備6	予備7	予備8	移動体ボリューム割引定額料 (通話料)	移動体ボリューム割引額 (通話料)	移動体ボリューム割引定額料 (通話料)	移動体ボリューム割引額 (通話料)	予備13	予備14	予備15	予備16	予備17	予備18
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	6	6	6

予備19	年月群
6	7

(2) メンバ電番内訳レコードの続き

③ PHS発信分(電番内訳レコード3)

ユーザレポート番号	レコード識別	メンバ電話番号	メンバ電話番号	組織コード	部課別コード	フリーダイヤル番号	通話料利用期間初日	通話料利用期間末日	PHS割引前通話料	PHS割引対象外通話料	PHS割引対象通話料	PHS割引定額料	PHS通話料	PHS割引前通信料	PHS割引対象外通信料
10	1	5	4	3	6	10	4	4	10	10	10	10	10	10	10

PHS割引対象通信料	PHS割引定額料	PHS通信料	予備1	予備2	予備3	PHSボリューム割引定額料 (通話料)	PHSボリューム割引額 (通話料)	PHSボリューム割引定額料 (通話料)	PHSボリューム割引額 (通話料)	予備8	予備9	予備10	予備11	予備12	予備13
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	6	6	6

予備14	年月群
6	7

(3)グループ合計レコード

① 固定電話発信分(グループ合計レコード1)

ユーザレポート番号	レコード識別	メンバ電話局番	メンバ電話番号	組織コード	部課別コード	フリーダイヤル番号	通話料利用期間初日	通話料利用期間末日	割引前通話料	割引対象外通話料	割引対象通話料	割引定額料	INS通話料	割引前通信料	割引対象外通信料
10	1	5	4	3	6	10	4	4	10	10	10	10	10	10	10

割引対象通信料	割引定額料	INS通信料	予備1	予備2	予備3	ボリューム割引定額料 (通話料)	ボリューム割引額 (通話料)	ボリューム割引定額料 (通話料)	ボリューム割引額 (通話料)	予備8	予備9	予備10	年月群
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	7

(3)グループ合計レコードの続き

② 携帯電話等発信分(グループ合計レコード2)

ユーザレポート番号	レコード識別	メンバー電話番号	メンバー電話番号	組織コード	部課別コード	フリーダイヤル番号	通話料利用期間初日	通話料利用期間末日	移動体割引前通話料	移動体割引対象外通話料	移動体割引対象通話料	移動体割引定額料	移動体通話料
10	1	5	4	3	6	10	4	4	10	10	10	10	10

移動体割引前通話料	移動体割引対象外通話料	移動体割引対象通話料	移動体割引定額料	移動体通話料	予備6	予備7	予備8	移動体ポリューム割引定額料 (通話料)	移動体ポリューム割引額 (通話料)	移動体ポリューム割引定額料 (通信料)	移動体ポリューム割引額 (通信料)	予備13	予備14	予備15	年月群
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	7



(3) グループ合計レコード の続き

③ PHS発信分(グループ合計レコード3)

ユーザレポート番号	レコード識別	メンバー電話番号	メンバー電話番号	組織コード	部課別コード	フリーダイヤル番号	通話料利用期間初日	通話料利用期間末日	PHS割引前通話料	PHS割引対象外通話料	PHS割引対象通話料	PHS割引定額料	PHS通話料	PHS割引前通信料	PHS割引対象外通信料
10	1	5	4	3	6	10	4	4	10	10	10	10	10	10	10

PHS割引対象通信料	PHS割引定額料	PHS通信料	予備1	予備2	予備3	PHSポリウム割引定額料 (通話料)	PHSポリウム割引額 (通話料)	PHSポリウム割引定額料 (通話料)	PHSポリウム割引額 (通話料)	予備8	予備9	予備10	年月群
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	7

(4) 終了レコード

レコード識別	FD枚数	総出力レコード数	年月群
1	2	9	7

## 5. レコード内容

### (1) 管理レコード

項番	項 目 名	区分	桁数	内 容
1	ユーザレポート番号	文字	10	弊社がお客さまへ送付するご利用内訳書毎に設定した番号 例: "3601234567"
2	レ コ ー ド 識 別	文字	1	"1" 固定
3	媒 体 識 別	文字	3	提供媒体種別を設定 "FD"、"MO"、"CDR" ビルディングステーション(注1)をご契約の場合..." BS"
4	ファイル作成日付	文字	6	ファイル作成日付を設定。(年は西暦) 出力形式:YYMMDD 例: 2019年4月3日の場合 ⇒ "190403"
5	料 金 月 群	文字	5	ご請求年月を設定 (年は西暦) 出力形式:YYMMN (YYMM:ご請求年月) 例: 2019年4料金月で支払期限が月末の場合 ⇒ "1904C" "A" ~ "F" 詳細は、項番 6 コード表「料金群、詳細群」を参照
6	媒 体 通 番	文字	2	"01" 固定
7	通 話 プ ラ ン	文字	34	ご契約の通話料割引プラン名称を設定
8	通 信 プ ラ ン	文字	34	ご契約の通信料割引プラン名称を設定
9	予 備	文字	34	
10	年 月 群	文字	7	年は西暦 4 桁、月は 01 ~ 12、群は 1 ~ 6 2000 年 6 月 C 群 → "2000063"
11	請 求 回 数	文字	1	同一請求番号で、同一期別内に請求書を発行した回数 (料金群変更時等) ※再発行は対象外 ※回数は 0 から起算。例: 初回請求時 → "0"
12	詳 細 群	文字	1	詳細群を "A" ~ "V"、"1" ~ "9" で設定 詳細は、項番 6 コード表「料金群、詳細群」を参照

(注1):ビルディングステーションとは、電話等サービスの「料金・通話明細データ」を専用 Web サーバーからダウンロードできるオンラインサービスです。

## (2) メンバ電番内訳レコード

## ① 固定電話発信分(電番内訳レコード1)

項番	項目名	区分	桁数	内 容
1	ユーザレポート番号	文字	10	弊社がお客さまへ送付するご利用内訳書毎に設定した番号 例: "3601234567"
2	レコード識別	文字	1	"2"固定
3	メンバ電話局番	文字	5	電話番号の市外局番+市内局番を設定 例: 03-5353 ⇒ "35353" 0465-9 ⇒ "46509" ※局番の編集方法について ①市外局番の先頭の"0"は出力されません ②局番桁が先頭の"0"を除き4桁の場合は、 市内局番の先頭に"0"を付加して出力します 050VoIP、移動対回線(携帯・PHS)の場合 11桁電話番号の先頭3桁を英字1文字に変換し、5桁を設定 0501234 ⇒ A1234 0701234 ⇒ B1234 0801234 ⇒ C1234 0901234 ⇒ D1234
4	メンバ電話番号	文字	4	電話番号(下4桁)を設定
5	組織コード	文字	3	電話番号毎の組織別コードを設定 (組織別コードの設定がない場合は、初期値)
6	部課別コード	文字	6	電話番号毎の部課別コードを設定。 (部課別コードの設定がない場合は、初期値)
7	フリーダイヤル番号	文字	10	電話番号毎のフリーダイヤル番号を設定 例: 0120-506506 の場合、 ⇒ "0120506506" (ハイフンは、出力されません)
8	通話料利用期間初日	文字	4	電話番号毎のフリーダイヤル通話料の利用期間初日を 設定。出力形式: MMDD、 例: 5月1日 ⇒ "0501"
9	通話料利用期間末日	文字	4	電話番号毎のフリーダイヤル通話料の利用期間末日を 設定。出力形式: MMDD、 例: 5月31日 ⇒ "0531"
10	割引前通話料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引適用前の割引対象通話料を設定(固定電話分)
11	割引対象外通話料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引対象外通話料を設定(固定電話分)
12	割引対象通話料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引適用後の割引対象通話料を設定(固定電話分)
13	割引定額料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の利用料見合いで按分された割引定額料(通話分)を設定(固定電話分)
14	I N S 通話料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の「割引対象外通話料(項番 11)+割引対象通話料(項番 12)+割引定額料(項番 13)+ボリューム割引定額料(通話料)(項番 23)+ボリューム割引額(通話料)(項番 24)」を設定(固定電話分) ※アナログ回線の通話料についても同様に出力
15	割引前通信料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引適用前の割引対象通信料を設定(固定電話分)
16	割引対象外通信料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引対象外通信料を設定(固定電話分)
17	割引対象通信料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引適用後の割引対象通信料を設定(固定電話分)

## ① 固定電話発信分（電番内訳レコード1）の続き

項番	項目名	区分	桁数	内 容
18	割 引 定 額 料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の利用料見合いで按分された割引定額料(通信分)を設定(固定電話分)
19	I N S 通 信 料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の「割引対象外通信料(項番 16)+割引対象通信料(項番 17)+割引定額料(項番 18)+ボリューム割引定額料(通信料)(項番 25)+ボリューム割引額(通信料)(項番 26)」を設定(固定電話分)
20	予 備 1	文字	10	
21	予 備 2	文字	10	
22	予 備 3	文字	10	
23	ボリューム割引定額料 ( 通 話 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、電話番号/フリーダイヤル番号毎の利用料見合いで按分された割引定額料(通話分)を設定(固定電話分)
24	ボ リ ュ ー ム 割 引 額 ( 通 話 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、電話番号/フリーダイヤル番号毎に按分された固定電話発信通話分に対する割引額を設定。 割引額は、マイナス金額(符号付編集)にて設定。 ※プレミアムプラン(期間契約型)との併用の場合、期間契約割引額(固定電話発信通話分)も合算して設定します。
25	ボリューム割引定額料 ( 通 信 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、電話番号/フリーダイヤル番号毎の利用料見合いで按分された割引定額料(通信分)を設定(固定電話分)
26	ボ リ ュ ー ム 割 引 額 ( 通 信 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、電話番号/フリーダイヤル番号毎に按分された固定電話発信通信分に対する割引額を設定。 割引額は、マイナス金額(符号付編集)にて設定。 ※プレミアムプラン(期間契約型)との併用の場合、期間契約割引額(固定電話発信通信分)も合算して設定します。
27	予 備 8	文字	10	
28	予 備 9	文字	10	
29	予 備 10	文字	10	
30	予 備 11	文字	6	
31	予 備 12	文字	6	
32	予 備 13	文字	6	
33	予 備 14	文字	6	
34	年 月 群	文字	7	年は西暦4桁、月は01~12、群は1~6。 2000年6月C群→"2000063"

② 携帯電話等発信分(電番内訳レコード2)

※本レコードは、携帯電話等発信呼を割引対象とする割引プラン(モバイルプラン)ご契約時に作成します。

項番	項目名	区分	桁数	内 容
1	ユーザレポート番号	文字	10	弊社がお客さまへ送付するご利用内訳書毎に設定した番号 例: "3601234567"
2	レコード識別	文字	1	"4"固定
3	メンバ電話局番	文字	5	電話番号の市外局番+市内局番を設定 例: 03-5353 ⇒ "35353" 0465-9 ⇒ "46509" ※局番の編集方法について ① 市外局番の先頭の"0"は出力されません ② 局番桁が先頭の"0"を除き4桁の場合は、 市内局番の先頭に"0"を付加して出力します 050VoIP、移動対回線(携帯・PHS)の場合 11 桁電話番号の先頭 3 桁を英字 1 文字に変換し、5 桁を設定 0501234 ⇒ A1234 0701234 ⇒ B1234 0801234 ⇒ C1234 0901234 ⇒ D1234
4	メンバ電話番号	文字	4	電話番号(下4桁)を設定
5	組織コード	文字	3	電話番号毎の組織別コードを設定 (組織別コードの設定がない場合は、初期値)
6	部課別コード	文字	6	電話番号毎の部課別コードを設定 (部課別コードの設定がない場合は、初期値)
7	フリーダイヤル番号	文字	10	電話番号毎のフリーダイヤル番号を設定 例: 0120-506506 の場合、 ⇒ "0120506506" (ハイフンは、出力されません)
8	通話料利用期間初日	文字	4	電話番号毎のフリーダイヤル通話料の利用期間初日を設定 出力形式: MMDD、 例: 5月1日 ⇒ "0501"
9	通話料利用期間末日	文字	4	電話番号毎のフリーダイヤル通話料の利用期間末日を設定 出力形式: MMDD、 例: 5月31日 ⇒ "0531"
10	移動体割引前通話料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引適用前の割引対象通話料を設定(携帯電話等分)
11	移動体割引対象外通話料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引対象外通話料を設定(携帯電話等分)
12	移動体割引対象通話料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引適用後の割引対象通話料を設定(携帯電話等分)
13	移動体割引定額料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の利用料見合いで按分された割引定額料(通話分)を設定(携帯電話等分)
14	移動体通話料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の「移動体割引対象外通話料(項番 11)+移動体割引対象通話料(項番 12)+移動体割引定額料(項番 13)+移動体ボリューム割引定額料(通話料)(項番 23)+移動体ボリューム割引額(通話料)(項番 24)」を設定(携帯電話等分)
15	移動体割引前通信料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引適用前の割引対象通信料を設定(携帯電話等分)
16	移動体割引対象外通信料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引対象外通信料を設定(携帯電話等分)

② 携帯電話等発信分(電番内訳レコード2) の続き

項番	項 目 名	区分	桁数	内 容
17	移 動 体 割 引 対 象 通 信 料	数 字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引適用後の割引対象通信料を設定(携帯電話等分)
18	移 動 体 定 額 料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の利用料見合いで按分された割引定額料(通信分)を設定(携帯電話等分)
19	移 動 体 通 信 料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の「移動体割引対象外通信料(項番 16)+移動体割引対象通信料(項番 17)+移動体割引定額料(項番 18)+移動体ボリューム割引定額料(通信料)(項番 25)+移動体ボリューム割引額(通信料)(項番 26)」を設定(携帯電話等分)
20	予 備 6	文字	10	
21	予 備 7	文字	10	
22	予 備 8	文字	10	
23	移動体ボリューム割引定額料(通話料)	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、電話番号/フリーダイヤル番号毎の利用料見合いで按分された割引定額料(通話分)を設定(携帯電話等分)
24	移動体ボリューム割引額(通話料)	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、電話番号/フリーダイヤル番号毎に按分された携帯電話等発信通話分に対する割引額を設定。 割引額は、マイナス金額(符号付編集)にて設定。 (「項番7、割引額マイナス時の記録形式について」参照) ※プレミアムプラン(期間契約型)との併用の場合、期間契約割引額(携帯電話等発信通信分)も合算して設定します。
25	移動体ボリューム割引定額料(通信料)	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、電話番号/フリーダイヤル番号毎の利用料見合いで按分された割引定額料(通信分)を設定(携帯電話等分)
26	移動体ボリューム割引額(通信料)	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、電話番号/フリーダイヤル番号毎に按分された携帯電話等発信通信分に対する割引額を設定。 割引額は、マイナス金額(符号付編集)にて設定。 (「項番7、割引額マイナス時の記録形式について」参照) ※プレミアムプラン(期間契約型)との併用の場合、期間契約割引額(携帯電話等発信通信分)も合算して設定します。
27	予 備 13	文字	10	
28	予 備 14	文字	10	
29	予 備 15	文字	10	
30	予 備 16	文字	6	
31	予 備 17	文字	6	
32	予 備 18	文字	6	
33	予 備 19	文字	6	
34	年 月 群	文字	7	年は西暦4桁、月は01~12、群は1~6 2001年6月C群⇒“2001063”

③ PHS発信分(電番内訳レコード3)

※本レコードは、PHS発信呼を割引対象とする割引プラン(モバイルプラン)ご契約時に作成します。

項番	項目名	区分	桁数	内 容
1	ユーザレポート番号	文字	10	弊社がお客様へ送付するご利用内訳書毎に設定した番号 例: "3601234567"
2	レコード識別	文字	1	"6"固定
3	メンバ電話局番	文字	5	電話番号の市外局番+市内局番を設定 例: 03-5353 ⇒ "35353" 0465-9 ⇒ "46509" ※局番の編集方法について ① 市外局番の先頭の"0"は出力されません ② 局番桁が先頭の"0"を除き4桁の場合は、 市内局番の先頭に"0"を付加して出力します 050VoIP、移動対回線(携帯・PHS)の場合 11 桁電話番号の先頭 3 桁を英字 1 文字に変換し、5 桁を設定 0501234 ⇒ A1234 0701234 ⇒ B1234 0801234 ⇒ C1234 0901234 ⇒ D1234
4	メンバ電話番号	文字	4	電話番号(下4桁)を設定
5	組織コード	文字	3	電話番号毎の組織別コードを設定。 (組織別コードの設定がない場合は、初期値)
6	部課別コード	文字	6	電話番号毎の部課別コードを設定。 (部課別コードの設定がない場合は、初期値)
7	フリーダイヤル番号	文字	10	電話番号毎のフリーダイヤル番号を設定 例: 0120-506506 の場合、 ⇒ "0120506506"
8	通話料利用期間初日	文字	4	電話番号毎のフリーダイヤル通話料の利用期間初日を設定 出力形式: MMDD、 例: 5月1日 ⇒ "0501"
9	通話料利用期間末日	文字	4	電話番号毎のフリーダイヤル通話料の利用期間末日を設定 出力形式: MMDD、 例: 5月31日 ⇒ "0531"
10	PHS割引前通話料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引適用前の割引対象通話料を設定(PHS分)
11	PHS割引対象外通話料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引対象外通話料を設定(PHS分)
12	PHS割引対象通話料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引適用後の割引対象通話料を設定(PHS分)
13	PHS割引定額料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の利用料見合いで按分された割引定額料(通話分)を設定(PHS分)
14	PHS通話料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の「PHS割引対象外通話料(項番 11)+PHS割引対象通話料(項番 12)+PHS割引定額料(項番 13)+PHSボリューム割引定額料(通話料)(項番 23)+PHSボリューム割引額(通話料)(項番 24)」を設定(PHS分)
15	PHS割引前通信料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引適用前の割引対象通信料を設定(PHS分)
16	PHS割引対象外通信料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引対象外通信料を設定(PHS分)

③ PHS発信分(電番内訳レコード3) の続き

項番	項 目 名	区分	桁数	内 容
17	PHS 割引対象通信料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の割引適用後の割引対象通信料を設定(PHS分)
18	PHS 割引定額料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の利用料見合いで按分された割引定額料(通信分)を設定(PHS分)
19	PHS 通信料	数字	10	電話番号/フリーダイヤル番号毎の「PHS割引対象外通信料(項番 16)+PHS割引対象通信料(項番 17)+PHS割引定額料(項番 18)+PHSボリューム割引定額料(通信料)(項番 25)+PHSボリューム割引額(通信料)(項番 26)」を設定(PHS分)
20	予 備 1	文字	10	
21	予 備 2	文字	10	
22	予 備 3	文字	10	
23	PHS ボリューム 割引 定 額 料 ( 通 話 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、電話番号/フリーダイヤル番号毎の利用料見合いで按分された割引定額料(通話分)を設定(PHS分)
24	PHS ボリューム 割引額 ( 通 話 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、電話番号/フリーダイヤル番号毎に按分されたPHS発信通話分に対する割引額を設定。 割引額は、マイナス金額(符号付編集)にて設定。 ※プレミアプラン(期間契約型)との併用の場合、期間契約割引額(PHS発信通話分)も合算して設定します。
25	PHS ボリューム 割引 定 額 料 ( 通 信 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、電話番号/フリーダイヤル番号毎の利用料見合いで按分された割引定額料(通信分)を設定(PHS分)
26	PHS ボリューム 割引額 ( 通 信 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、電話番号/フリーダイヤル番号毎に按分されたPHS発信通信分に対する割引額を設定。 割引額は、マイナス金額(符号付編集)にて設定。 ※プレミアプラン(期間契約型)との併用の場合、期間契約割引額(PHS発信通信分)も合算して設定します。
27	予 備 8	文字	10	
28	予 備 9	文字	10	
29	予 備 10	文字	10	
30	予 備 11	文字	6	
31	予 備 12	文字	6	
32	予 備 13	文字	6	
33	予 備 14	文字	6	
34	年 月 群	文字	7	年は西暦 4 桁、月は 01~12、群は 1~6 2001 年 6 月 C 群⇒"2001063"



(3)グループ合計レコード

① 固定電話発信分(グループ合計レコード1)

項番	項目名	区分	桁数	内 容
1	ユーザレポート番号	文字	10	弊社がお客様へ送付するご利用内訳書毎に設定した番号 例: "3601234567"
2	レコード識別	文字	1	"3"固定
3	メンバー電話局番	文字	5	オールゼロを設定
4	メンバー電話番号	文字	4	オールゼロを設定
5	組織コード	文字	3	スペースを設定
6	部課別コード	文字	6	スペースを設定
7	フリーダイヤル番号	文字	10	オールゼロを設定
8	通話料利用期間初日	文字	4	オールゼロを設定
9	通話料利用期間末日	文字	4	オールゼロを設定
10	割引前通話料	数字	10	割引グループの割引適用前の割引対象通話料合計額を設定 (固定電話分)
11	割引対象外通話料	数字	10	割引グループの割引対象外通話料合計額を設定 (固定電話分)
12	割引対象通話料	数字	10	割引グループの割引適用後の割引対象通話料合計額を設定 (固定電話分)
13	割引定額料	数字	10	割引グループの定額料(通話分)の合計額を設定 (固定電話分)
14	I N S 通話料	数字	10	割引グループの「割引対象外通話料(項番 11)+割引対象 通話料(項番 12)+割引定額料(項番 13)+ボリューム割引 定額料(通話料)(項番 23)+ボリューム割引額(通話料) (項番 24)」の合計額を設定(固定電話分)
15	割引前通信料	数字	10	割引グループの割引適用前の割引対象通信料合計額を設定 (固定電話分)
16	割引対象外通信料	数字	10	割引グループの割引対象外通信料合計額を設定 (固定電話分)
17	割引対象通信料	数字	10	割引グループの割引適用後の割引対象通信料合計額を設定 (固定電話分)
18	割引定額料	数字	10	割引グループの定額料(通信分)の合計額を設定 (固定電話分)
19	I N S 通信料	数字	10	割引グループの「割引対象外通信料(項番 16)+割引対象 通信料(項番 17)+割引定額料(項番 18)+ボリューム割引 定額料(通信料)(項番 25)+ボリューム割引額(通信料) (項番 26)」の合計額を設定(固定電話分)
20	予 備 1	文字	10	
21	予 備 2	文字	10	
22	予 備 3	文字	10	

① 固定電話発信分(グループ合計レコード1) の続き

項番	項 目 名	区分	桁数	内 容
23	ボリューム割引定額料 ( 通 話 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、割引グループの定額料(通話分)の合計額を設定(固定電話分)
24	ボ リ ュ ー ム 割 引 額 ( 通 話 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、割引グループの割引額(通話分)の合計額を設定。(固定電話分) 割引額は、マイナス金額(符号付編集)にて設定。 ※プレミアプラン(期間契約型)との併用の場合、期間契約割引額(固定電話発信通話分)も合算して設定します。
25	ボリューム割引定額料 ( 通 信 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、割引グループの定額料(通信分)の合計額を設定(固定電話分)
26	ボ リ ュ ー ム 割 引 額 ( 通 信 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、割引グループの割引額(通信分)の合計額を設定。(固定電話分) 割引額は、マイナス金額(符号付編集)にて設定。 ※プレミアプラン(期間契約型)との併用の場合、期間契約割引額(固定電話発信通信分)も合算して設定します。
27	予 備 8	文字	10	
28	予 備 9	文字	10	
29	予 備 10	文字	10	
30	年 月 群	文字	7	年は西暦4桁、月は01～12、群は1～6 2001年6月C群⇒"2001063"

② 携帯電話等発信分(グループ合計レコード2)

※本レコードは、携帯電話等発信呼を割引対象とする割引プラン(モバイルプラン)ご契約時に作成します。

項番	項目名	区分	桁数	内 容
1	ユーザレポート番号	文字	10	弊社がお客さまへ送付するご利用内訳書毎に設定した番号 例: "3601234567"
2	レコード識別	文字	1	"5"固定
3	メンバ電話局番	文字	5	オールゼロを設定
4	メンバ電話番号	文字	4	オールゼロを設定
5	組織コード	文字	3	スペースを設定
6	部課別コード	文字	6	スペースを設定
7	フリーダイヤル番号	文字	10	オールゼロを設定
8	通話料利用期間初日	文字	4	オールゼロを設定
9	通話料利用期間末日	文字	4	オールゼロを設定
10	移動体割引前通話料	数字	10	割引グループの割引適用前の割引対象通話料合計額を設定 (携帯電話等分)
11	移動体割引対象外 通話料	数字	10	割引グループの割引対象外通話料合計額を設定 (携帯電話等分)
12	移動体割引対象 通話料	数字	10	割引グループの割引適用後の割引対象通話料合計額を設定 (携帯電話等分)
13	移動体割引定額料	数字	10	割引グループの定額料(通話分)の合計額を設定 (携帯電話等分)
14	移動体通話料	数字	10	割引グループの「移動体割引対象外通話料(項番 11)+ 移動体割引対象通話料(項番 12)+ 移動体割引定額料(項番 13)+ 移動体ボリューム割引定額料(通話料)(項番 23)+ 移動体ボリューム割引額(通話料)(項番 24)」の合計額を 設定(携帯電話等分)
15	移動体割引前通信料	数字	10	割引グループの割引適用前の割引対象通信料合計額を設定 (携帯電話等分)
16	移動体割引対象外 通信料	数字	10	割引グループの割引対象外通信料合計額を設定 (携帯電話等分)
17	移動体割引対象 通信料	数字	10	割引グループの割引適用後の割引対象通信料合計額を設定 (携帯電話等分)
18	移動体定額料	数字	10	割引グループの定額料(通信分)の合計額を設定 (携帯電話等分)
19	移動体通信料	数字	10	割引グループの「移動体割引対象外通信料(項番 16)+ 移動体割引対象通信料(項番 17)+ 移動体割引定額料(項番 18)+ 移動体ボリューム割引定額料(通信料)(項番 25)+ 移動体ボリューム割引額(通信料)(項番 26)」の合計額を 設定(携帯電話等分)
20	予備	6	文字	10
21	予備	7	文字	10
22	予備	8	文字	10

② 携帯電話等発信分(グループ合計レコード2) の続き

項番	項目名	区分	桁数	内 容
23	移動体ボリューム割引 定 額 料 ( 通 話 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、割引グループの定額料(通話分)の合計額を設定(携帯電話等分)
24	移動体ボリューム割引 額 ( 通 話 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、割引グループの割引額(通話分)の合計額を設定。(携帯電話等分) 割引額は、マイナス金額(符号付編集)にて設定。 ※プレミアプラン(期間契約型)との併用の場合、期間契約割引額(携帯電話等発信通話分)も合算して設定。
25	移動体ボリューム割引 定 額 料 ( 通 信 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、割引グループの定額料(通信分)の合計額を設定(携帯電話等分)
26	移動体ボリューム割引 額 ( 通 信 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、割引グループの割引額(通信分)の合計額を設定。(携帯電話等分) 割引額は、マイナス金額(符号付編集)にて設定。 ※プレミアプラン(期間契約型)との併用の場合、期間契約割引額(携帯電話等発信通信分)も合算して設定。
27	予 備 13	文字	10	
28	予 備 14	文字	10	
29	予 備 15	文字	10	
30	年 月 群	文字	7	年は西暦4桁、月は01～12、群は1～6 2001年6月C群⇒“2001063”

## ③ PHS発信分(グループ合計レコード3)

※本レコードは、PHS発信呼を割引対象とする割引プラン(モバイルプラン)ご契約時に作成します。

項番	項目名	区分	桁数	内 容
1	ユーザレポート番号	文字	10	弊社がお客さまへ送付するご利用内訳書毎に設定した番号 例: "3601234567"
2	レコード識別	文字	1	"7"固定
3	メンバ電話局番	文字	5	オールゼロを設定
4	メンバ電話番号	文字	4	オールゼロを設定
5	組織コード	文字	3	スペースを設定
6	部課別コード	文字	6	スペースを設定
7	フリーダイヤル番号	文字	10	オールゼロを設定
8	通話料利用期間初日	文字	4	オールゼロを設定
9	通話料利用期間末日	文字	4	オールゼロを設定
10	PHS割引前通話料	数字	10	割引グループの割引適用前の割引対象通話料合計額を設定 (PHS分)
11	PHS割引対象外 通話料	数字	10	割引グループの割引対象外通話料合計額を設定 (PHS分)
12	PHS割引対象通話料	数字	10	割引グループの割引適用後の割引対象通話料合計額を設定 (PHS分)
13	PHS割引定額料	数字	10	割引グループの定額料(通話分)の合計額を設定 (PHS分)
14	PHS通話料	数字	10	割引グループの「PHS割引対象外通話料(項番 11)+ PHS割引対象通話料(項番 12)+ PHS割引定額料(項番 13)+ PHSボリューム割引定額料(通話料)(項番 23)+ PHSボリューム割引額(通話料)(項番 24)」の合計額を 設定(PHS分)
15	PHS割引前通信料	数字	10	割引グループの割引適用前の割引対象通信料合計額を設定 (PHS分)
16	PHS割引対象外 通信料	数字	10	割引グループの割引対象外通信料合計額を設定 (PHS分)
17	PHS割引対象通信料	数字	10	割引グループの割引適用後の割引対象通信料合計額を設定 (PHS分)
18	PHS割引定額料	数字	10	割引グループの定額料(通信分)の合計額を設定 (PHS分)
19	PHS通信料	数字	10	割引グループの「PHS割引対象外通信料(項番 16)+ PHS割引対象通信料(項番 17)+ PHS割引定額料(項番 18)+ PHSボリューム割引定額料(通信料)(項番 25)+ PHSボリューム割引額(通信料)(項番 26)」の合計額を 設定(PHS分)
20	予備	1	文字	10
21	予備	2	文字	10
22	予備	3	文字	10

③ PHS発信分(グループ合計レコード3) の続き

項番	項目名	区分	桁数	内 容
23	PHSボリューム割引 定 額 料 ( 通 話 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、割引グループの定額料(通話分)の合計額を設定(PHS分)
24	PHSボリューム割引額 ( 通 話 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、割引グループの割引額(通話分)の合計額を設定。(PHS分) 割引額は、マイナス金額(符号付編集)にて設定。 ※プレミアプラン(期間契約型)との併用の場合、期間契約割引額(PHS発信通話分)も合算して設定。
25	PHSボリューム割引 定 額 料 ( 通 信 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、割引グループの定額料(通信分)の合計額を設定(PHS分)
26	PHSボリューム割引額 ( 通 信 料 )	数字	10	フリーダイヤルボリューム割引をご契約の場合、割引グループの割引額(通信分)の合計額を設定。(PHS分) 割引額は、マイナス金額(符号付編集)にて設定。 ※プレミアプラン(期間契約型)との併用の場合、期間契約割引額(PHS発信通信分)も合算して設定。
27	予 備 8	文字	10	
28	予 備 9	文字	10	
29	予 備 10	文字	10	
30	年 月 群	文字	7	年は西暦4桁、月は01～12、群は1～6 2001年6月C群⇒“2001063”

(4) 終了レコード

項番	項目名	区分	桁数	内 容
1	レ コ ー ド 識 別	文字	1	“9”固定
2	F D 枚 数	数字	2	FD 枚数を設定“01”～“99”
3	総 出 力 レ コ ー ド 数	文字	9	管理レコード及び終了レコードを含む総レコード数
4	年 月 群	文字	7	年は西暦4桁、月は01～12、群は1～6 2000年6月C群⇒“2000063”

## 6. コード表(料金群・詳細群)

料金群は、弊社（NTTコミュニケーションズ）が、お客さまのお支払期限に合わせて「1(A)」～「6(F)」で設定、詳細群は「A」、「F」、「L」、「Q」、「V」、「5」で設定します。

群		詳細群	毎月のお支払期限 ( 標 準 )	ご利用料金の計算期間
数字	英字			
1	A	A	20日	前々月の21日～前月の20日
2	B	F	25日	前々月の26日～前月の25日
3	C	L	末日	前月の1日～前月の末日
4	D	Q	5日	前月の6日～当月の5日
5	E	V	10日	前月の11日～当月の10日
6	F	5	15日	前月の16日～当月の15日

【注】お支払期限が、土曜日、日曜日、祝日の場合、翌営業日がお支払期限となります。